

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和5年2月20日 第10号

ホームページ <http://www.hachi.jomachi-tyo.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「動物からのメッセージ～キョン、牛編～」

副校長

節分、立春を経て温かくなってきた一方、まだ風の冷たい日もあり、体調維持が大切な時期です。富士中学校では、3年生は進路決定に向けて、1・2年生は学年末考査に向けて学習に励む日々を過ごしています。教室で真剣に授業に臨む姿、先生に質問して、理解できて嬉しそうな顔を見せる生徒もいて、充実した学校生活を送っています。

また、今年度3年ぶりに八丈島小中高PTA連合会作品展、講演会を三根地区で行うことができました。PTA活動を通して、企画段階からの保護者・地域の方々との交流は、絆やつながりの大切さを改めて認識できた貴重な機会となりました。お忙しい中を準備、受付、片付け等に奔走していただいた保護者・地域の皆様のパワーと御協力の賜と感謝申し上げます。

地域を巡回していると、まだ風の冷たい日もある中、早歩きや駆け足、自転車で風を切って登下校する富士中生を見ることができます。富士中生を見習って植物公園を歩いていると、キョンという動物が飼育されている場所があることを知りました。根っからの動物好きが高じて、この鹿の仲間と思われる人懐っこい動物について調べてみました。意外なことにキョンは特定外来生物に指定されていて、房総半島では生息数を増やしている野生化したキョンによる農作物の被害も報告されています。伊豆大島でも特産物のアシタバ等を食べて被害が出ているという話を聞きました。八丈島では植物公園で飼育されているキョンですが、週刊漫画雑誌に連載されていた作品のモデルになったこともあるそうです。植物公園のキョンと対面していると、かわいくてお互いに時間を忘れて見つめ合ってしまう。とても人間に慣れていて警戒心も感じられず、かわいがられ、親しまれていることがよく分かります。そんな八丈島のキョンは、人と慣れ親しむ心の余裕があるように思います。日頃から飼育員の方々をはじめ、植物公園を訪れる人にかわいがってもらっていることで、動物と人間という垣根を越えてお互いの存在を認め合うことができているのではないのでしょうか。

キョンを調べていると、牛とも関連があるようです。牛とキョンはウシ目（哺乳綱偶蹄目）に分類され、牛とシカ類は比較的近縁の動物であるようです。八丈島では、牧場で牛が飼育されています。見学者が餌をあげることでできる牧場もあり、牛の乳を原料にした食品等もたくさん扱われています。牧場の牛はゆっくりと動くことが多く、のんびりとした雰囲気を醸し出します。一緒に写真を撮ろうとすると、顔を向けてくれる牛もいます。お腹がすくと牧場の草を食べ、のどが渇くと水を飲むという生活で、時間に追われる人間の生活とは無縁のようにも思えます。しかし、毎日の搾乳の時間には牛舎でリラックスして乳を出すことを理解しているし、放牧の時間には外に移動してたくさん歩いて運動するそうです。やることがわかっていて、毎日規則正しい生活ができていると言えます。とにかく今日は雨だから、今日は気が向かないから、となりがちな人間の生活に渴を入れてくれる存在と言えるでしょう。

農家の方から、牛は物資の運搬に活躍していたことがあるという話を聞きました。人と牛が共に荷車を引き、行商に出かける日々を送っていたある日の帰り道、疲れて荷車の中で寝てしまい、起きたときには家に着いていたという経験があるそうです。牛が道を覚えていて、人が指図しなくても荷車を引いて家に帰る役目を立派に果たしたのです。牛と人との信頼関係の賜と言えるでしょう。牛は、餌をもらえて全身にブラシをかける等かわいがってくれる人間には、とても優しい眼差しを送ります。信頼している人を乗せて荷車を引く牛からは、信頼関係の大切さと共に、役目を果たそうと全力で物事に打ち込むことの大切さを学ぶことができます。そして、どんなことにも果敢にチャレンジして、毎日一歩ずつ進んで積み重ねていくことが必要であると教えてくれているのではないのでしょうか。

学校や家庭で、規則正しい生活を送り、心に余裕をもってお互いを認め合い、助け合いながら3年生は進路決定に向けて、1・2年生は学習に全力で励み、目標達成に向けて取り組むことができると素晴らしいです。さらに、3月には展示会、年度末のまとめに向けた行事、卒業式もあります。学校では学習と同様に行事に進んで取り組んで友達同士で信頼関係を築き、自らの企画や考えを行動に移していく主体性を発揮できる生徒を育成します。そして、将来にわたって、規則正しい生活を送って心身ともに健康に、自ら進んで課題に挑む姿勢を期待いたします。

富士中学校では、毎週富士中学校ホームページの記事を更新して教育活動を紹介しています。どうぞご覧ください。

（出典 東京都公園協会 八丈植物公園，国立環境研究所侵入生物データベース，bocca.co.jp > [bocca](http://bocca.co.jp) > [cow](http://bocca.co.jp)）

八丈方言カルタ大会

生徒会企画で八丈方言かるた大会を1月13日（金）に開催しました。今年のかるた大会はかるたの読み手を各学年2名募集しました。かるた大会は白熱した戦いとなり、八丈方言に触れ合いながら仲を深めることができました。富士中学校は八丈文化と笑顔と共に令和5年を歩み始めました。（生徒会担当）

八丈方言大会

2月8日に三校交流会が行われました。同じ地域の三根小学校、富士中学校、そして八丈高等学校の三校の教員が一堂に会し、情報共有や来年度に向けての連携について協議をしました。また、三根小学校の授業を観察し、現在の小学生の様子も知ることができました。全体会後の分科会協議では来年度に小中、中高でそれぞれ新たな生徒交流をするために白熱した議論が交わされました。どの学校も、島のために、子供たちのためにという熱い想いをもっている教員が多くいることを再確認しました。

来年度、最初の小中連携行事は底土の「海浜清掃」です。協力して八丈島の海を守っていきましょう。

（小中一貫担当）

三校交流会

2月12日おじゃれホールにて「第1回 八丈方言大会」があり、富士中からも有志の生徒が参加しました。記念すべき第1回大会の1番手として出場しました。約2週間の準備期間の中、全員で協力し、創作の劇【日常の1コマ】を7パターン発表しました。狙い通りに笑いをとることもでき、充実した時間を過ごすことができました。

大会には全部で11組が出場し、カラオケや合唱、島弁、研究発表など八丈語に関する多様な発表が見られました。楽しみながら島の大切な文化を学べる、あつという間の3時間でした。（八丈方言推進委員会）

小学生一日体験

2月10日（金）、三根小学校の6年生を対象に富士中学校での一日体験を行いました。22名の児童が元気よく登校し、1校時 ガイダンス・授業見学、2校時 国語、3校時 理科、4校時 家庭科、5校時 英語、6校時 保健体育の授業体験をしました。どの授業でも、ものおじすることなく積極的に受けていました。給食も、自分たちで手際よく準備片づけを行っていました。

6校時後、生徒会による学校生活の説明会が行われました。生徒会役員が一生懸命に準備をしたスライドで、富士中の学校生活、授業や行事、部活動についての説明を行い、6年生も中学校生活がどのようなものか理解が深まったようでした。

放課後には部活動体験が行われました。これを楽しみにしていた6年生も多かったです。1、2年生が“富士中の先輩としての自覚”をもちながら、頑張っていました。6年生に楽しんでもらうための各部活動の工夫もあり、体験した6年生も夢中になって活動していました。6年生が富士中生になるのも間もなくです。4月から1年生は2年生として、そして2年生は最高学年3年生として、学校生活や部活動で上手に後輩をサポートしていけるようにしてほしいです。（教務担当）

生徒会週間の活動について

生徒会役員

僕たち生徒会は「授業準備放送」という取組を行いました。この取組はみんなの授業準備に対する意欲を高めるために行いました。具体的には、生徒会役員が放送でみんなに呼びかけました。この取組を行った結果、以前までは授業が始まってから持ち物を取りに行っていた人も授業前に準備が終わるようになり、忘れ物もすごく減りました。今後も楽しませるような活動を行い、みんなの意欲を高めていきたいです。

学級委員会

学級委員では授業態度チェックを行いました。クラスの授業態度を良くするという、授業態度チェックを行う目的を確認し、競い合う形ではなく各クラスの目標を定めました。日ごとにクラスで課題点をあげその課題を基に先生に点数をつけてもらうというやり方は、クラスの授業態度を右肩上がり良くしていき、最終日には最高得点の10点近くまで平均点が上がりました。生徒会週間が終わっても、良い授業態度を継続できるように努力したいです。

保健美化委員会

生徒会週間中にやった活動は、残菜0運動です。一週間の学年対抗で実施し、1年生は合計0kg、2年生は合計0kg、3年生は合計約6kgという結果になりました。欠席者数の関係で0kgにすることが難しい学年もありました。この結果もふまえ、今後は学年対抗という制度をなくして学校全体で残菜0を目指したり、欠席者分の残菜は計量しないなどの改善策を考えていきたいと思います。

生活委員会

生活委員会生徒会週間で行った活動は、主に2つです。

1つ目は、あいさつチェックです。あいさつチェックとは、授業の初めと終わりにするあいさつを大きな声で、全員でできているか、勝手に座る人がいないか、あいさつ前後に私語がないかなどをその授業の先生に点数をつけてもらうことです。1点から10点で、体育などクラスが分かれる教科は5点・5点で評価をしてもらいます。私達は最高得点である10点を取れるように声かけをしています。

2つ目は、すれ違いあいさつチェックです。これは今年から導入した取組で、廊下などで先生とすれ違ったときにしっかり自分からあいさつができているかをチェックしています。月曜日から木曜日までチェックして、金曜日に先生方にアンケートアプリを用いて入力してもらいます。これは点数ではなく、アンケートのように〇割の生徒があいさつをしてくれるという形で、さらにコメントを付けてもらっています。まだ、すれ違いのあいさつが富士中では習慣化されていないように感じますが、これからどんどん習慣化できるように声掛けをしていきます。

図書委員会

図書委員会では生徒会週間中の取組として毎年行っていた「みんなで創ろう物語」を休止し、新たな取り組みとして「図書室での読み聞かせ」を行いました。図書室に来る人は、年々減っているなのでこの取組をすることで図書室の良さを知ってもらうきっかけになればと思います、実施しました。初めてということで、人が集まらなかったりなどのトラブルはありましたが、無事2週間読み聞かせを行うことができました。これをきっかけに図書室に来る人が増えることを願っています。

広報委員会

広報委員会が生徒会週間中に行った活動は、「八丈島のおすすめスポットに関するアンケートの実施」です。このアンケートでは、八丈島にあるおすすめの観光地や飲食店、今は八丈島にないけど後々作ってもらいたいものを全校生徒や先生方に聞き、その結果を新聞にまとめました。それぞれ人気だったものをTOP3まで紹介したいと思います！！

<u>おすすめの観光地・飲食店</u>	1位：海	2位：富士山	3位：南原・裏見ヶ滝・ポケット
<u>八丈につくってほしいもの</u>	1位：コンビニ	2位：映画館	3位：ショッピングモール

3月の主な予定

3月 1日（水）都立高校合格発表・手続き 職員会議	13日（月）学校朝礼
2日（木）安全指導、登校指導、委員会	14日（火）卒業式予行 職員会議
3日（金）展示会準備	17日（金）卒業式準備
4日（土）土曜授業、展示会	20日（月）卒業式
5日（日）展示会（一般公開）※午前	22日（水）職員会議
6日（月）展示会片付け	23日（木）大掃除
7日（火）生徒会朝礼、避難訓練	24日（金）修了式 離任式
8日（水）研修会	
9日（木）保護者会	
10日（金）3送会	